



八幡1区地域自然環境保全協会



平中環境保全結の会



第11区環境保全組合



大田山北やん寺の里



中央環境保全
本部組織

豊かな水を求めて

「農地・水・環境保全向上
対策スタート」

本年度の新規事業であります農地・水・環境保全向上対策が四月から本格的にスタートし、管内の各活動組織においても様々な活動が実施されております。

活動組織の規模は様々ですが、地域の実情に合わせた取り組みがなされ、農地、農業用施設の保全管理、そして豊かな水に育まれた農村環境を地域一体となって守っています。この事業を通じ、農業用水を「環境用水」「地域用水」として見直すことによって、水の恵みを農家だけでなく地域全体に広げること、そしてこの豊かな農村環境を子供達、孫達に残していくことの重要性が理解いただけることを期待しております。

土地改良区の概要

平成19年11月1日現在

受益面積

3,843 ha

組合員数

2,944名

理事長挨拶



山王海土地改良区

理事長 高橋 公一

水士里ネット山王海広報発行に
当たりご挨拶申し上げます。

組合員の皆様には常日頃、当土地改良区の業務運営並びに事業推進に對しまして、特段のご理解とご協力を頂いておりますことに、心より感謝を申し上げます次第であります。

今年度は田植え後一時、低温の時期もありましたが、八月に入り梅雨明け後、毎日好天に恵まれ、暑い日が続き各地で最高気温が更新され、暮らしに過ぎぬ難い日々となりましたが、水稲にとっては、生育が順調に回復いたしました。九月十五日現在の作況指数も「九一」と発表され、収量においては平年並となった訳ですが、カメムシ被害が多く、品質の低下を心配しておりました矢先、九月十七日から十八日にかけて、秋雨前線による記録的な大雨となり、各地域に被害が発生し、収穫間近な水稲にも影響を及ぼしました。被害に

見舞われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます次第であります。

山王海ダムにおいても近年にない二五ミリの雨量を記録し、貯水量も七六八万トンの増となりました。当日はダムを断水したことにより、滝名川下流域の住宅への被害を食い止めることが出来、ダムの持つ洪水防止機能、いわゆる多面的機能が最大限発揮することが出来たものと考えております。農業生産施設の被害については、国、県、市、町に對して速やかに復旧に努めて頂く様、要請いたしております。

依然として農業の取り巻く情勢は厳しく、米価の低迷や生産調整面積の増加等々農業経営も一段と厳しさが加わって参りました。改良区といましては、この様な農業情勢において出来るだけ農家負担軽減につながる事業について、積極的に取り組んで参りたいと考えておりますが今年度の新規事業として「品目横断的経営安

定対策等支援事業」があります。これは平成六年度以降に事業採択された土地改良事業が対象となり、償還金負担軽減になる事業であります。

現在、事業採択に向けて対象地区の申請をしております。

又、「農地・水・環境保全向上対策」が四月からスタートし、七月末迄には七割の交付金を受け、各組織も活発に活動が行われております。この事業に對しても、水路の長寿命化、維持管理費の軽減に繋がる事業として捉えておりますので、各組織の活動に協力いたす所存であります。

各施設の永年の使用により老朽化も進み漏水など様々な障害を起し始めているため、維持管理費負担も年々多くなり定期的に整備補修対策も考えていかなければならないと考えております。部分補修や更新対策等による維持管理適正化事業も引き続き取り組む必要があると考えています。

未納賦課金の回収については鋭意努力して参りましたが、更に一層の徴収強化を図るに当たり、滞納金検討会と一体となって未収金回収に努力いたす所存であります。どうか厳しい農業情勢ではありますすが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

地域に支えられ、地域になくはならない改良区を目指し一層努力してまいりますので、組合員の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。組合員各位のご健勝をこ祈念申し上げます。

平成十九年度 第一回臨時総代会

平成十九年八月九日開催

任期満了による監事改選
十八年度決算ほかを決定

平成十九年度第一回臨時総代会は、去る八月九日（木）午前

九時より当土地改良区二階会議室において開催されました。

総代現員数四十八名中全員の出席のもと、高橋勘一 番理事が開会を宣し、高橋公一理事長

が挨拶を申し述べた。

次いで議長選出を諮った結果、第七区（石鳥谷地区）佐々木健一総代が選出され、

議事録記名人には第一区（志和地区）高橋弘志総代、第二区（水分地区）藤尾良一総代が指名され、議事に入った。

提出議案六案件について審議の結果、いずれも原案のとおり承認、可決されました。

〔審議決定された議案内容〕

第一号議案 平成十八年度収入

支出決算書及び事業報告書並びに財産目録の承認について

（別掲参照）



議長を務めた佐々木健一総代

第二号議案 基本財産の設定について

第三号議案 平成十九年度一般会計収入支出第一次補正予算について

平成十八年度決算に伴う補正と平成十九年度委託料の確定による増額補正が主な内容。

第四号議案 平成十九年度組合員資格喪失による決済額の変更について

八幡東部県ほ地区に係る十アール当りの平成十九年度決済金を九五、〇〇九円から五一、〇五四円に変更する内容。

第五号議案 平成十九年度県営事業工事費繰上償還金額の変更について

八幡東部県ほ地区に係る十アール当りの平成十九年度工事費繰上償還金額を一一三、二〇九円から六九、二五四円に変更する内容。

第六号議案 平成十九年度特別会計収入支出第一次補正予算について

平成十八年度決算に伴う補正が主な内容。

役員(監事)選挙執行

平成十九年八月十九日をもって任期満了となる役員(監事)選挙が総代会の当日、午前十一時より議事を中断し、執行されました。選挙結果は次の通りです。

投票数 四十八票
有効投票数 四十八票
投票率 一〇〇%

(敬称略)

当選二十一票 細川 茂 紫波町

当選十三票 菅原 新一郎

当選十一票 鎌田 征夫 紫波町

次点 三票 細川 茂 矢巾町



新監事紹介

平成十九年八月九日開催の臨時総代会において当選され、八月二十日就任、同日監事会を開催し、総括監事に細川茂氏が互選されました。

総括監事

細川 茂(再) (六六歳)

紫波町片寄字土手田九九番地

監事

菅原 新一郎(再) (六五歳)

花巻市石鳥谷町大瀬川

第十二地割一六八九番地二

監事

鎌田 征夫(新) (六五歳)

紫波町北日詰字八反田

二八番地一八

ご苦勞様でした
監事改選による
退任監事

この度の監事改選により、畑山政雄前総括監事が退任されました。

畑山監事は、昭和六十二年十一月から総代に就任され、その後平成三年八月に監事に当選し、平成七年からは総括監事として長期に亙りご活躍され、土地改良区の運営にご尽力戴きました。

深く感謝申し上げますと共に、今後、益々のご活躍をお祈り申し上げます。



理事会報告

平成十九年五月十五日

◇分収造林の分収木売払いについて

◇総代研修について

平成十九年六月十五日

◇基本財産の設定について

◇換地業務委託契約について

(南日詰地区)

◇平成十九年度維持管理事業の追加について

◇北幹線水路漏水対策工事について

◇平成十九年度第一回臨時総代会開催日時の決定について

◇役員（監事）選挙に伴う管理者及び立会人の指名について



9月17日の大雨による災害現地視察

◇会計システム導入について

◇平成十九年度土地改良事業業者指名について

平成十九年七月十三日

◇大興寺幹線水路三―二―三分水工、土砂吐弁改修工事について

◇平成十九年度第一回臨時総代会提出案件について

平成十九年八月二日

◇平成十九年度維持管理事業の追加について

◇品目横断的経営安定対策等支援事業の実施について

◇滞納処分について

◇平成十九年度第一回臨時総代会提出案件について

平成十九年九月十四日

◇退任役員に対する感謝状及び記念品の贈呈について

◇補助監督委託業務の契約について(南日詰地区)

◇補助監督員の雇用について(南日詰地区)

◇県有土地改良財産の譲与について

◇地域用水対策事業に係る契約について

◇地域用水監視人の雇用について

◇山王海土地改良区徴収任命職員の任命について

◇平成十九年度農地情報システムデータ更新業務の発注について

◇平成十九年度土地改良事業の発注について

平成十八年度監事会報告

【監事会】

平成十八年四月二十四日

◇平成十八年度監査計画について

平成十八年七月十三日

◇総合監査の日程について

平成十八年九月二十五日

◇山王海土地改良区監査細則の一部改正について

◇山王海土地改良区会計細則の一部改正について

平成十九年一月三十一日

◇総合監査の日程について

【監査会】

平成十八年四月二十四日

◇会計経理について

平成十八年六月十九日

◇会計経理について

平成十八年七月十三日・十四日・十八日

◇総合監査

◇平成十九年度土地改良事業発注スケジュール(案)について

平成十九年九月二十五日

◇大雨による管内施設の被災状況調査について

平成十八年度監事会報告

平成十八年九月二十五日

◇会計経理について

平成十八年十一月十三日

◇造林地監査

平成十九年一月三十一日

二月一日・二日

◇総合監査

平成十九年三月十六日

◇平成十八年度事業地区現場監査について



造林地監査 (H18. 11. 13)

総代研修開催

平成十九年度総代研修が、去る六月三日から六月五日迄の三日間、北海道岩見沢市の「北海土地改良区」を研修視察いたしました。

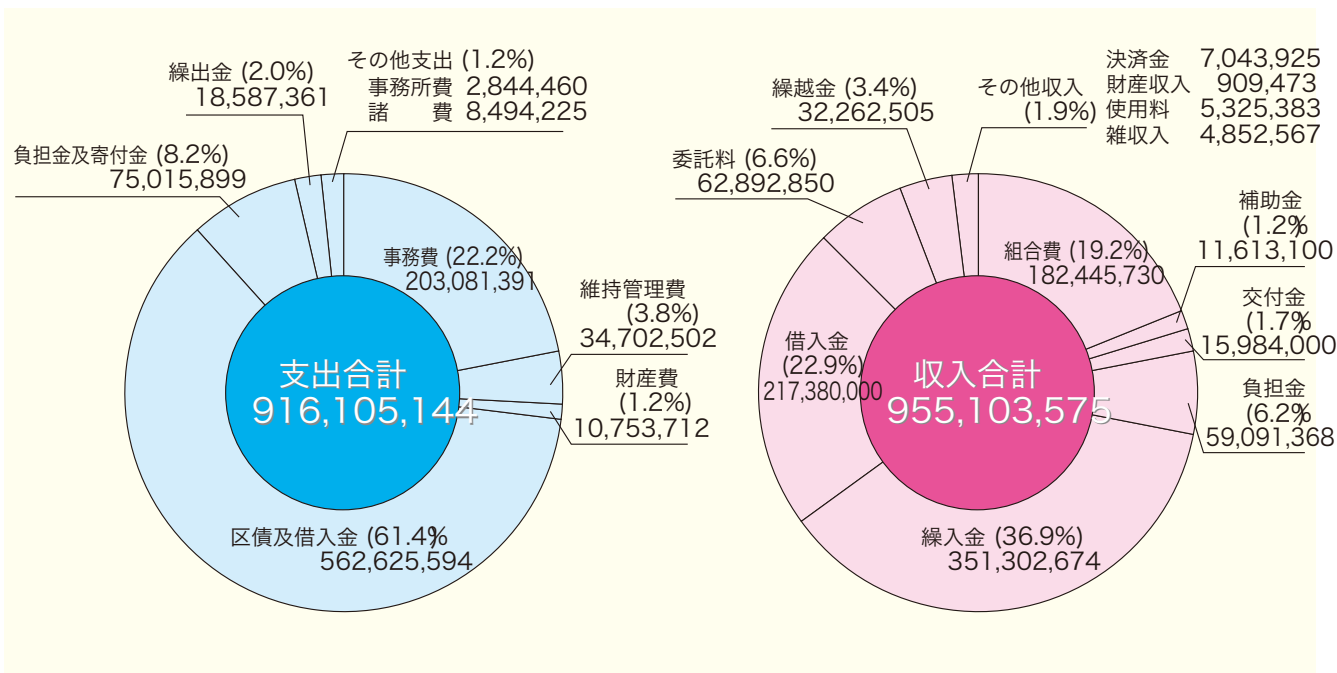
北海土地改良区は受益面積三万三千ヘクタール余の全国最大規模の土地改良区で、国営、道営、団体の営のハード事業はもとより、農業用水の多面的機能を発揮し、地域用水機能の増進を図る「地域用水機能増進事業」に積極的に取り組んでおり、水路の景観整備、啓発普及活動として小中学生や地域住民の方々と農作業体験、施設見学会を通し、農業用水の大切さを盛んにPRしておりました。又、本年度から実施されている農地・水・環境保全向上対策にも管内全域で事業展開されるといふ事で、参加された役員、総代の方々は熱心に説明を拝聴いたしました。



ハーブを植栽した畦畔の現場視察

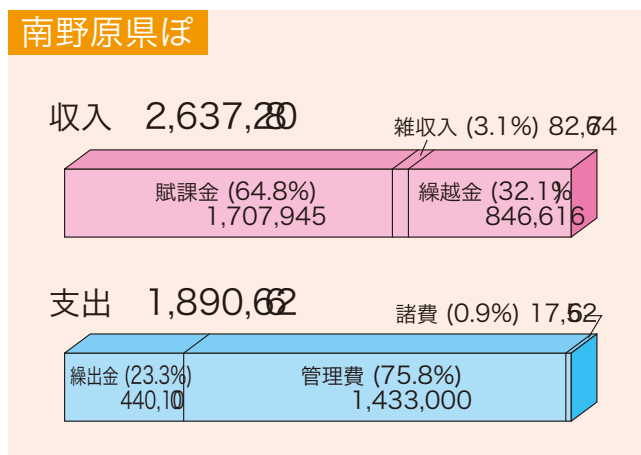
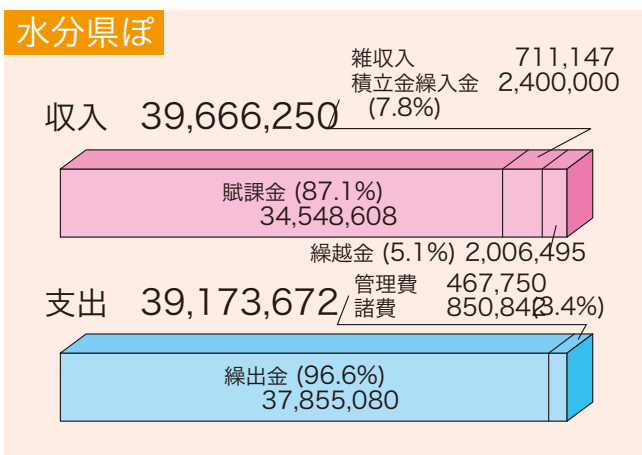
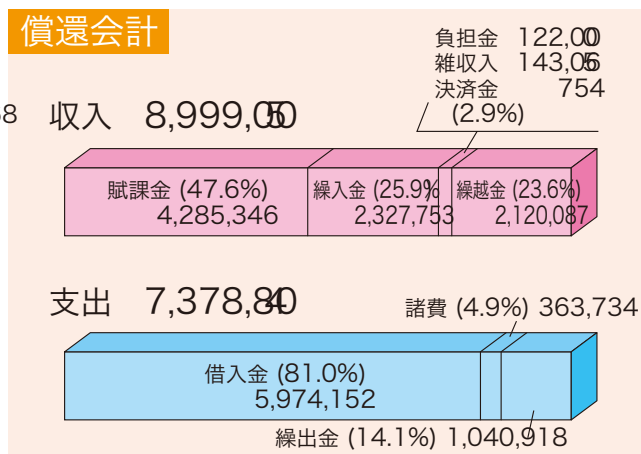
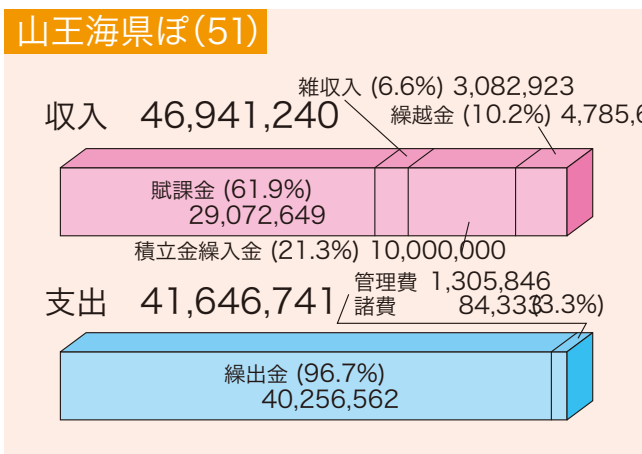
平成18年度決算報告 一般会計

(単位：円)



平成18年度決算報告 特別会計

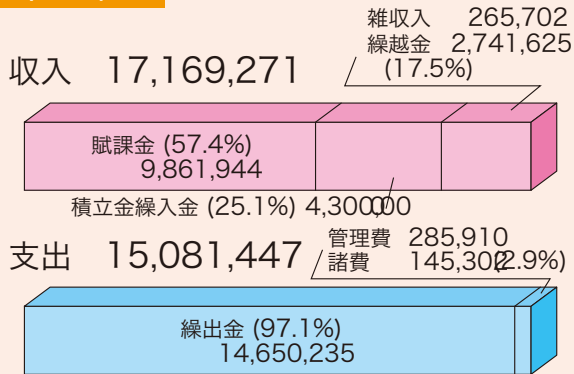
(単位：円)



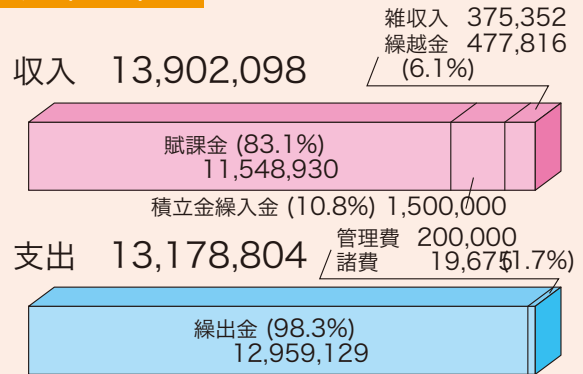
平成18年度決算報告 特別会計

(単位：円)

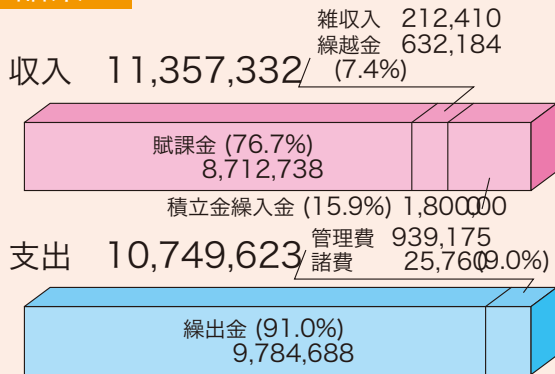
上平沢県ぼ



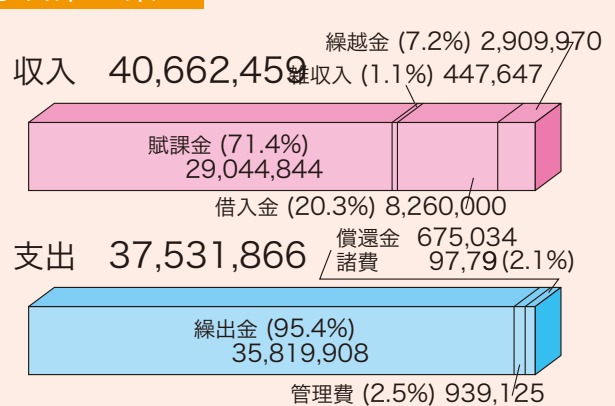
水分第二県ぼ



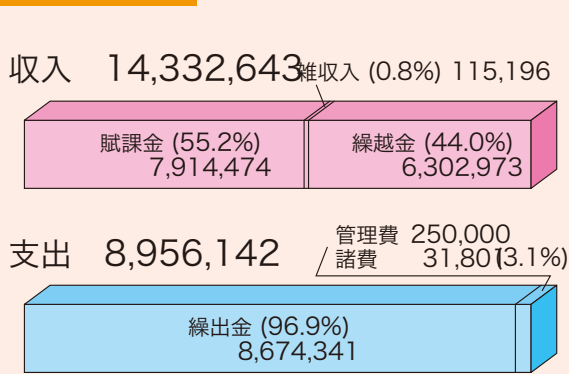
土館県ぼ



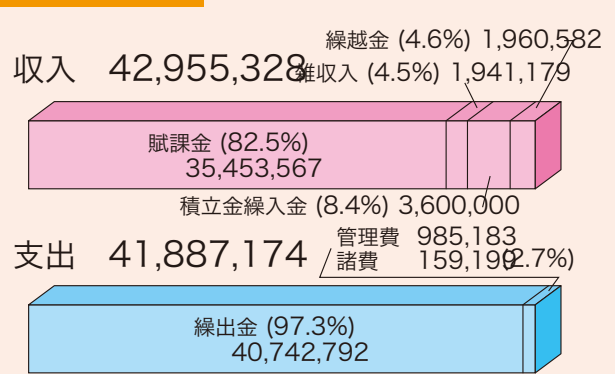
赤石第一県ぼ



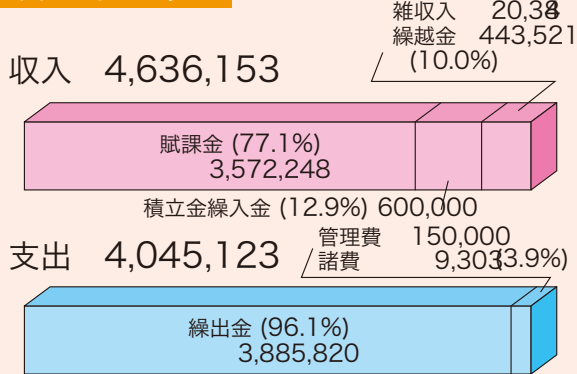
宮手稲藤県ぼ



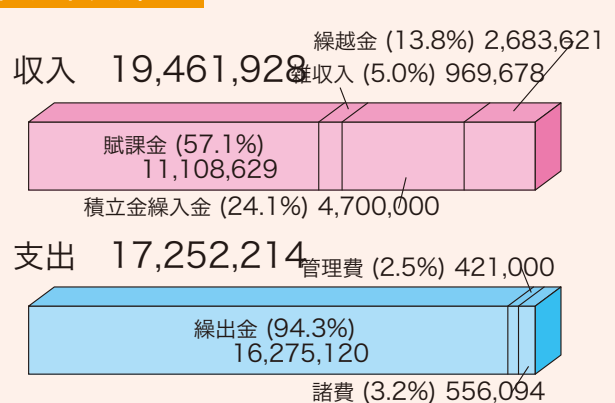
赤石第二県ぼ



上台大下通県ぼ



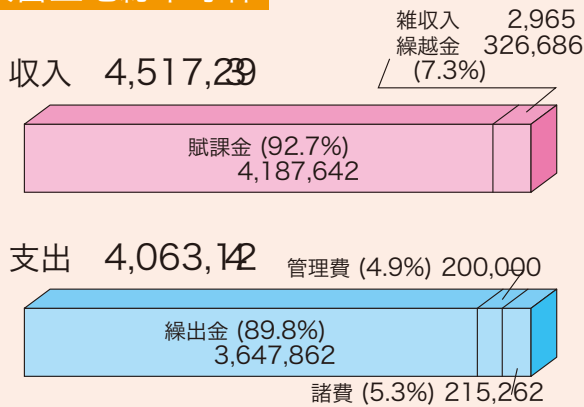
紫波中央県ぼ



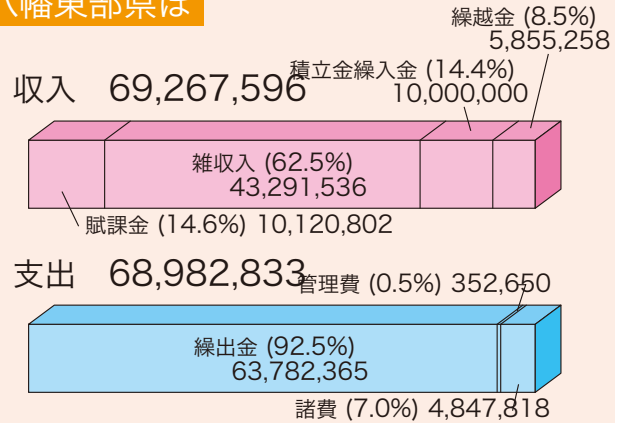
平成18年度決算報告 特別会計

(単位：円)

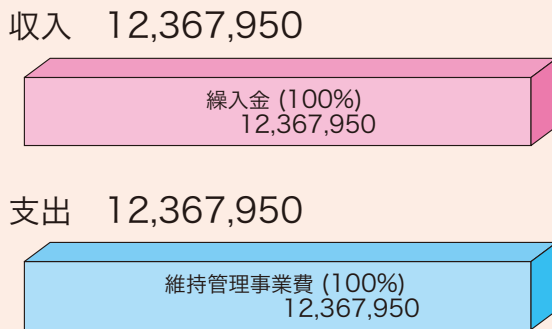
県営土地総中寺林



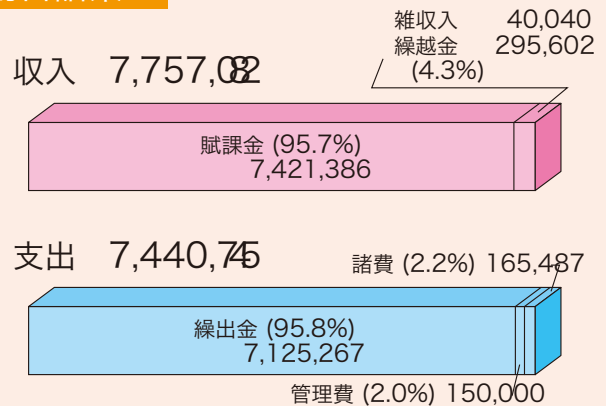
八幡東部県ぽ



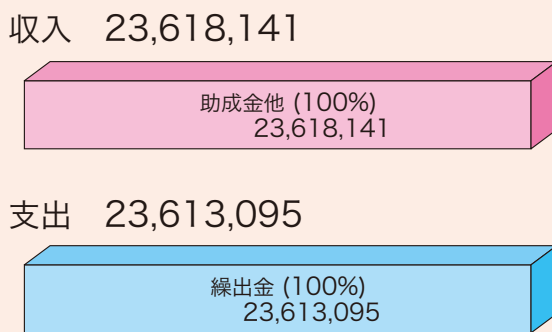
維持管理事業



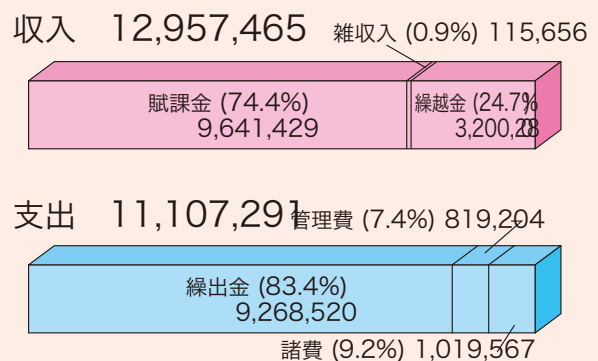
南日詰県ぽ



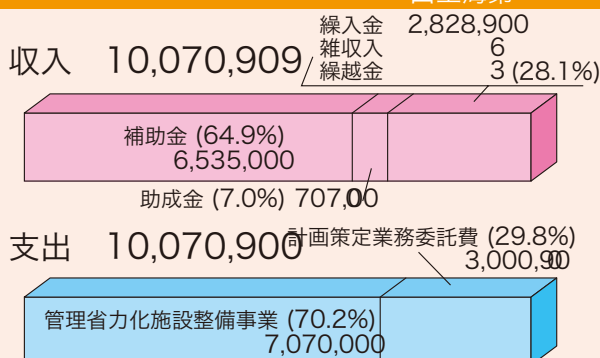
担い手育成支援事業



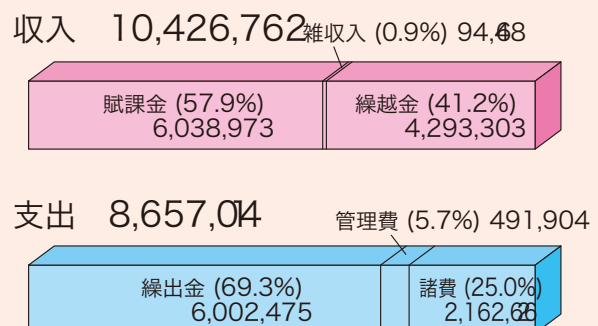
県営土地総黒西



新農業水利システム保全対策事業 山王海第二地区



県営土地総南寺林



平成18年度財産目録

(平成19年5月31日調整)

資産の部

摘 要	金額(円)
I 流動資産	88,802,402
1. 現金及び預金	67,627,275
一般会計	38,998,431
特別会計	28,628,844
2. 未収入金	21,175,127
一般会計	9,088,013
特別会計	12,087,114
II 特定資産	644,711,527
1. 積立金等(関係農協預金)	643,241,527
基本財産	11,799,937
役員退職手当引当金見返預金	3,299,659
職員退職給与引当金見返預金	113,908,498
庁舎維持管理費積立金見返預金	11,199,359
維持管理事業決済金積立金見返預金	27,411,366
県営事業分担金決済金積立金見返預金	3,128,727
財政調整基金積立金見返預金	194,898,402
用地補償金積立金	1,083,734
施設敷取得補償金積立金	2,941,018
農林漁業資金決済金積立金見返預金(特別会計)	6,990,172
県営事業工事費繰上償還金積立金見返預金	33,404,179
特別会計積立金(土地買収費その他)	233,176,476
2. 出資金	1,470,000
農林中央金庫	820,000
岩手県信連	120,000
岩手中央森林組合	430,000
岩手中央農協	100,000
III 固定資産、その他	306,102,263
1. 土地	13,324,055
2. 建物	198,780,500
3. 工作物	10,500
4. 機械器具	14,117,725
5. 備品	35,089,049
6. その他(部分林等植林、立木)	44,780,434
資 産 合 計	1,039,616,192

負債の部

摘 要	金額(円)
I 長期負債	1,953,779,226
1. 農林漁業資金借入金	1,046,989,226
2. 平準化資金借入金	870,230,000
3. 償還資金借入金	36,560,000
II 短期負債	199,341,960
1. 役員退職手当積立金	3,299,659
2. 職員退職給与積立金	113,908,498
3. 庁舎維持管理費積立金	11,199,359
4. 維持管理事業決済金積立金	27,411,366
5. 県営事業分担金決済金積立金	3,128,727
6. 農林漁業資金決済金積立金(特別会計)	6,990,172
7. 県営事業工事費繰上償還金積立金	33,404,179
負 債 合 計	2,153,121,186

(別表)

特別会計積立金

地区名	農林漁業 資金決済金 積立金 見返預金	県営事業 工事費繰 上償還金 積立金 見返預金	特別会計 積立金	地区計
償 還 会 計	155,699	-	952,370	1,108,069
南野原 県 ぽ	-	-	6,700,200	6,700,200
山王海 県 ぽ(51)	323,436	1,154,060	5,761,501	7,238,997
水 分 県 ぽ	5,085,121	2,207,804	6,315,324	13,608,249
水分第二 県 ぽ	116,155	4,320,203	1,099,891	5,536,249
赤石第一 県 ぽ	574,112	1,952,771	21,358,152	23,885,035
赤石第二 県 ぽ	173,192	5,113,434	40,970,324	46,256,950
紫波中央 県 ぽ	-	4,026,047	47,033,767	51,059,814
上平沢 県 ぽ	25,136	5,219,088	73,990,096	79,234,320
土 舘 県 ぽ	17,399	1,440,483	16,023,114	17,480,996
宮手稲藤 県 ぽ	-	-	1,648,433	1,648,433
上台大下通 県 ぽ	31,009	-	9,075,936	9,106,945
八幡東部 県 ぽ	-	4,827,952	2,247,368	7,075,320
県営土地総黒西	95,706	989,089	-	1,084,795
県営土地総南寺林	393,207	2,153,248	-	2,546,455
合 計	6,990,172	33,404,179	233,176,476	273,570,827

平成18年度事業報告

(平成19年5月31日調整)

一 地区及び組合員の状況

	平成17年度	平成18年度	増	減
地区面積 (ha)	3,851	3,848		△ 3
組合員数 (人)	2,950	2,944		△ 6

二 事業の状況

1. 維持管理費を以って支出した経費の状況

項 目	事業費(円)	項 目	事業費(円)
幹線水路に要する経費	18,522,023	地域用水に要する経費	2,045,282
用水管理センター	4,259,314	適正化事業負担金	2,016,000
水利調整組合運営補助金	2,310,900	会議費その他	1,384,872
水門・水路監視等に要する経費	1,724,111	合 計	32,262,502

2. 財産造成費

所 在	事業費(円)	事業量
馬の子部分林	398,223	下刈り 3.01ha

3. 維持管理事業の概要

新農業水利システム保全対策事業

地区名	事業費(円)	事業量	地区名	事業費(円)	事業量
山王海第一	7,070,000	水路工 87.0m	山王海第二	7,070,000	水路工 103.0m
	3,000,900	実施設計、農業水利システム保全計画策定		3,000,900	実施設計、農業水利システム保全計画策定
計	10,070,900		計	10,070,900	

維持管理適正化事業

工事名	事業費(円)	事業内容
作の沢場水機場	2,200,000	揚水機点検整備

維持管理事業

工事施行地区	事業費計(円)
13水利調整組合27件	12,367,950

4. 担い手育成支援事業

地区名	担い手農業者数	助成金(円)	地区名	担い手農業者数	助成金(円)
赤石第二地区	3	12,789,000	上平沢地区	3	5,876,000
紫波中央地区	3	4,948,000	合 計	9	23,613,000

5. 基幹水利施設管理事業の状況

施設名	事業費(円)	事業内容	施設名	事業費(円)	事業内容
山王海ダム	28,470,000	点検整備費、施設管理費等	葛丸頭首工	3,508,000	点検整備費、施設管理費等
葛丸ダム	16,757,000	〃	合 計	56,338,000	
稻荷頭首工	7,603,000	〃			

6. 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)の状況

区分	事業費(円)	事業内容	区分	事業費(円)	事業内容
計画策定事業	500,000	計画書取りまとめ	強化支援事業	13,844,000	施設管理費、予防保全助成
推進活動	1,000,650	親子ふれあい研修(H18.10.1) 紫波町産業まつり出展(H18.10.21~22)	事務費	692,000	
			計	16,036,650	

7. 盛岡地方田園環境保全再生事業

区 分	事業費(円)	事業内容
地域活性化事業	240,000	アドプト協定による清掃活動費

8. 県営土地改良事業の状況

事業名	地区名	事業費(千円)	事業量	H19年以降事業費	完了予定年度
経営体育成 基盤整備事業	南日詰地区	300,000	面工事 49.91ha、補助監督委託費 換地費、測量試験費等	684,071	H22
経営体育成 基盤整備事業	中寺林地区	40,000	管路工仕上げ 6,445.7m 管路工 215m 補助監督委託費、公図作成費等	806,400	H22

三 事務の経過 各種会議の開催状況

会議名	回数	備 考	会議名	回数	備 考
総 代 会	2	第一回臨時総代会(H18.8.7) 通常総代会(H19.3.19)	監 事 会	5	4月、7月、9月、12月、1月
			監 査	12	総合監査(H18.7.13,14,18)(H19.1.31,2.1,2)
理 事 会	13	定例11回、臨時2回	水利委員会	1	2月
担当理事会	17	総務会計5回 管理12回	事業委員会	1	2月
役 員 会	2	5月、8月	役員総代協議会	2	7月、3月

平成19年度土地改良事業発注状況

事業名	地区名	工種	数量	工事内容	施工業者	工期
新農業水利システム 保全対策事業 (管理省力化整備)	山王海第一地区 第4号工事	排水路補修	88m	Ⅲ種 HF1,800×900型 62m Ⅲ種 HF1,600×900型 26m	佐々木建設	H19.10.10～ H20.3.4
	山王海第二地区 第4号工事	排水路補修	108m	Ⅲ種 HF1,300×900型 108m	丸尚建設	〃
維持管理事業	(7-3号) 志和地区南部	排水路改修	10m	ボックスカルバート400型 10m 12-6型水槽 1ヶ所、15-20-16型水槽 1ヶ所	十文字組	〃
	(10-1号) 葛丸上堰	用排水路装工	55m	BF1,000型 55m	佐賀建設	〃
	(10-2号) 葛丸上堰	用排水路装工	20m	RCF400×400型 20m	長工務店	H19.10.10～ H19.12.7
土地改良施設 維持管理 適正化事業	中央幹線 分水ゲート	点検整備	一式	塗装、水密ゴム交換、開閉機オーバーホール 一式	及川 工所	H19.10.10～ H20.3.4
	北幹線 分水ゲート	点検整備	一式	塗装、水密ゴム交換、開閉機オーバーホール 一式	北上 工	〃

地域用水監視人

山王海土地改良区では、農業用水を使わない冬期（10月1日～3月31日）において、紫波町、花巻市の要望を受け、消防水利、家庭雑排水の希釈等、地域用水対策のため冬の間も水路に水を流し、監視人を配置して地域の環境保全に努めております。

監視区域	監視人氏名 (住所)	監視区域
第1区	野崎 嗣雄 (紫波郡紫波町北日詰)	・稲荷幹線 (稲荷頭首工～稲荷幹線3号配水槽～八幡、馬場堰) ・中央幹線 (中央頭首工～京田分水工～京田)
第2区	板垣 与治 (花巻市石鳥谷町大瀬川)	・葛丸幹線 (葛丸頭首工～開拓分水工～大瀬川分水) ・葛丸上堰 (葛丸一の留～小屋場分水)
第3区	渡辺 良治 (花巻市石鳥谷町富沢)	・南幹線 (大瀬川分水～富沢分水工～大興寺配水槽) ・石仏幹線 (石仏頭首工～中寺林八幡取水工～黒西取水工)

平成19年度 特別会計賦課金納期限

平成19年11月30日(金)です。

こういう場合は、必ず手続きを！

組合員の資格に異動があった場合

- ◎耕作地の異動
(売買・交換・賃貸借契約及び解約)
- ◎組合員が死亡、又は経営移譲による
名義変更
- ◎住所、振替口座等の変更

農地を転用する場合

- ◎農地の宅地等への転用
- ◎公共用地(道路等)の買収による転用

土地改良施設等を利用する場合

- ◎雨水排水や合併浄化槽処理水の放流
- ◎土地改良施設を多目的に使用

新規事業制度の紹介

品目横断的経営安定対策等支援事業

制度体系：土地改良負担金総合償還対策事業（農家負担金軽減事業）

- 1. 事業内容** (財)全国土地改良資金協会が土地改良区等に「経営安定対策等支援資金」を貸付ける。
貸付条件 貸付限度額：土地改良事業の農家負担額の5/6
償還期限：25年以内（据置期間を含む）
据置期間：10年以内
償還方法：均等年賦償還
貸付利率：無利子
事業効果 現在金融機関（農林漁業金融公庫）から借入している利息の5/6相当額が軽減される。
- 2. 対象事業** 平成6年度以降採択の土地改良事業
- 3. 事業要件** 担い手の経営等農用地面積の割合（担い手農地利用集積率）が現況より一定条件で増加することが確実であること。
* 担い手とは……品目横断的経営安定対策加入者の登録通知を受けた者その他エコファーマー等

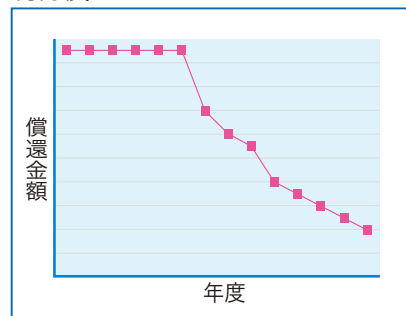
当土地改良区では、この事業制度を活用し、農家負担の軽減に努める事とし事業導入可能な4地区の事業申請をいたしました。

事業申請地区

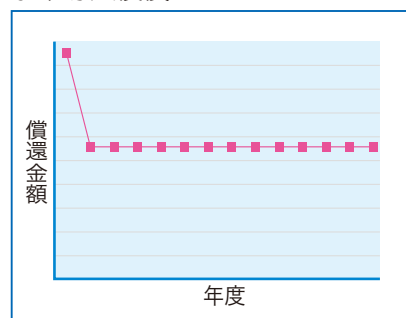
- 県営土地総黒西地区
- 県営土地総中寺林地区
- 県営土地総南寺林地区
- 団体営基盤整備促進事業岩清水地区

償還イメージ

現行償還イメージ



事業導入後償還イメージ



※償還期間に変更はありません

農業用水水源地域保全対策事業

○事業主旨

良質な農業用水の安定的な供給と国土保全のため、良好な森林水環境の形成を図る必要性があり、一方では、地球温暖化の問題に関わる、京都議定書に定められた森林の二酸化炭素吸収目標達成のため森林整備等の強力な推進が不可欠である。

このため、本事業は、農業生産地域の水源地域において良好な農業用水の安定的な供給等に資するための調査等を行うとともに、水の恩恵を受けている下流地域の農業者や地域住民等が水源地域を取り巻く現状や課題について理解を深めるための普及促進活動を実施する。

○事業内容

- (1) 保全促進対策（事業主体：県）**
 - ① 農業用水水源林保全調査
 - ② 耕作放棄地に関する利用計画策定
 - ③ 普及促進基本計画策定

- (2) 普及促進対策（事業主体：市町村、土地改良区等）**

農業用水と水源林の関わりについて理解を深めることや水源林によりかん養された農業用水の有効利用を図ることを普及促進する活動等（具体例）

- ・シンポジウム、体験学習会等の開催
- ・広報活動の実施
- ・パンフレット類、教材、事例集作成
- ・施設案内の製作、設置
- ・普及促進対策を進めるための協議会組織の設置、運営
- ・農業用水の有効利用を図る新たな取組み
- ・上記活動等についての調査、企画、調整及び計画策定

○事業実施期間

平成19年度～平成24年度（6年間）

○補助率

定額（全額国庫補助）

当区では、紫波町・NPO紫波みらい研究所の協力を頂き、事業導入に向けて要望調書を県に提出しております。

土地改良区の役割と水の大切さ!

水土里ネット山王海は、土地改良区の役割や農業用施設（ダム、水路など）の持つ多面的な機能をも地域住民の方々に広くご理解いただくために、様々なイベントを企画・参加しております。

親子ふれあい研修 平成19年10月14日(日)開催



今年で5回目を迎えたこの研修には、管内の親子はもとより、盛岡市からの参加者を含め約80名の親子に参加いただきました。

当日は「山王海ダム」から「葛丸ダム」と日本でも珍しい親子ダムの研修をし、旧山王海ダムが建設されるまでの苦労話を題材にした「耳かけ稲荷と水げんか」の紙芝居では、高橋理事長も熱演?しました。お昼には地元「稲一そば」のそば打ち体験をし、新そばを皆で味わいました。

午後には「親子ふれあい〇×クイズ」を昨年に引き続き実施、その後葛丸ダムへ移動し、県の防災ヘリ「ひめかみ」の消火活動、人命救助の訓練を見学しました。



「山王海ダム取水塔見学」



「耳かけ稲荷と水げんか」



そば打ち体験



クイズ



藤原村長役の高橋理事長

防災ヘリ「ひめかみ」の訓練



紫波町産業まつり 平成19年10月19日～21日開催



クイズに答えて輪投げに挑戦



好評だった農業施設PRの輪投げ

サン・ビレッジ紫波を会場に開催された第24回紫波町産業まつりに出展し、1,200名を超える方々にご覧いただきました。

発行者

水土里ネット山王海 山王海土地改良区

〒028-3441 岩手県紫波郡紫波町上平沢字川原田15番地
TEL:019-673-7311 FAX:019-673-7360
ホームページ: <http://www.sannoukai.jp>
メール: heian@sannoukai.jp

編集後記



9月17日の大雨により管内水利施設にも被害がありました。葛丸上流頭首工には流木が引っ掛かり、山王海ダムへの導水が出来なくなりました。

このため職員が3日間かけて撤去いたしました。